

輝くゲーマーにフォーカスするeスポーツマガジン

GAME STAR

Vol. **14**
APR.2017

FREE

ゲーミングキーボードと
普通のキーボードの違いってなんだろう？

今年もやってきた
《オーバーウォッチ ワールドカップ》

ヴァッさんマルちゃんの
ハースストーン食事会③

「LJL2017 SPRING
SPLIT FINAL」から見る
日本eスポーツの未来



ゲーム大好き駆け出し声優が今日も明日も遊んじゃいます!

オンラインゲームやアナログゲーム、サバイバルゲームだって
何でも体当たりで挑戦中!!
もちろん、声優活動も行います!
ゲームやコスプレもコメント次第で色々挑戦するんです!
どんな放送の内容になるかは皆さんの応援によって変わってきます!
是非、視聴しながら番組へご参加下さい!

<http://ch.nicovideo.jp/showtimeTV>



SHOWTIME TV
ニコニコチャンネル



は、仲間を探しています。

経験者未経験者問わず、これから世界を変えられるサービスを作りたい仲間をエイプリルナイツは探しています。
とにかく面白いことをカタチにしたい方は弊社担当者までご連絡をお待ちしております!

WEBサービス
企画運営

システム制作
支援事業

e-Sports
関連事業

【お問い合わせ先】採用/広報 担当者宛
info@april-knights.com



APRIL KNIGHTSは、e-Sportsの社会人リーグAfter 5 Gaming Vol.3にて
2連覇を達成しました! 上の写真は活動の写真です。

GAME STAR

輝くゲーマーにフォーカスするeスポーツマガジン

Vol. **14**
APR.2017

Contents

P4 「LJL2017 SPRING SPLIT FINAL」から見る 日本eスポーツの未来

P8 ゲーミングキーボードと 普通のキーボードの違いってなんだろう?

P9 今年もやってきた 《オーバーウォッチ ワールドカップ》

P10 ヴァッさんマルちゃんの ハースストーン食事会③

編集記

ゲムスタを手にとって頂きまして、ありがとうございます。
新生活を始めた方も多いと思います。こんな私も実は新生活を始めました。

今までのゲムスタを読んでいる読者の方は、雰囲気が変わったことに気付くと思います。今回号からELEFANT (elefant.jp) の西原さんにデザインのご協力を頂いております。

今回はスポーツにおける魅力の1つである「応援する」について、LoLの日本プロリーグ「LJL」から紐解かせていただきました。
ゲムスタもファンとチームの距離を縮められる一助になれる様、プレイヤー/チームにフォーカスを当て、読者の皆様へ伝えて行きます。



WWW.GAMESTAR.TOKYO

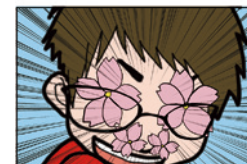
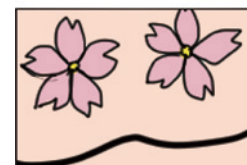
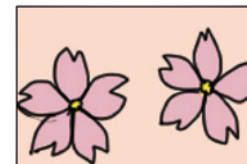
※本誌掲載の写真、記事の無断転載および複写を禁じます。

Editor in Chief
mizuro

Staff
Axl, Hoge, nacchicchi

Design
ELEFANT inc.

Special Thanks
株式会社ゲート
株式会社エイプリルナイツ
株式会社ビット・トレード・ワン



作者: なつちっちゃん
@nacchicchi



「LJL2017 SPRING SPLIT FINAL」 から見る日本eスポーツの未来

RIOT社による日本公式リーグ「League of Legends Japan League（以下、LJLと称す）」の春の節「2017 SPRING SPLIT」の最終戦が2017年4月1日に行われた。このイベントから日本のeスポーツシーンの未来について感じたことを書きたいと思う。

文/写真 = みずいろ

会場は東京・国際展示場駅が最寄りの東京ビックサイトの西4ホール。

去年行われた「2016 SPRING SPLIT」では、《国立代々木競技場第二体育館》、「2016 SUMMER SPLIT」では《グランドプリンスホテル新高輪 飛天の間》にて行われ、来場者は千数百人となったが、今回はその倍近くの来場者であったとのことである。毎年、シーズン最終戦の規模が拡大し、会場に入ったときのワクワクが大きくなる。

この最終戦はネット配信も行われ、同時視聴者数が二万四千人を超える。多くのファンたちが、この一戦を見守った。

二万人以上が見守る最終戦の行方は...

この最終戦へコマを進めることができたのは《Rampage》と《Detonation FocusMe》の2チーム。《Rampage》は、多くのファンが見守る中、シーズン1位の《Detonation FocusMe》をまさかのストレートで倒す結果となった。《Rampage》の5人は壇上でトロフィーを掲げ、大歓声を浴びた。



壇上で紙吹雪が舞う中、5人全員でトロフィーを掲げ、優勝した喜びを分かち合う《Rampage》の選手たち。

ファンがチーム/選手を応援できるイベント

スポーツに欠かせないのは《ファン》の存在である。ファンがチームを支えていると言っても過言ではないだろう。今回フォーカスする「LJL 2017 SPRING SPLIT」にはファンとチーム/選手を繋げる様々な工夫がされていた。

「LJL 2017 SPRING SPLIT FINAL」の会場にもその工夫がされており、選手たちの入場シーンでは、選手が通る道をファンが囲い、選手たちが入場するとその度に大きな声援が送られた。特に配信サイトTwitchでのネット配信で人気を集める《Rampage》Evi選手の入場時には大歓声。その中には黄色い声援も含まれており、女性ファンの多さも目立っていた。



観客の声援に驚きながらも声援に応えるEvi選手。選手たちは会場中央の後方から観客席の間に作られた花道を歩む。



リーグ・オブ・レジェンドとは？ about League of Legends

リーグ・オブ・レジェンドは、アクション性、RTSの戦略性、RPGの成長要素などを備えた対戦型ゲームです。プレイ人口は世界中で1億人を越える。



2つのチームはそれぞれ5人のプレイヤーで構成され、敵の陣地にあるネクサスという建造物を破壊することが目的。プレイヤーが操作するのは様々な能力を持ったチャンピオンと呼ばれる100種類以上あるキャラクター達。

<http://jp.leagueoflegends.com/>

基本無料!気軽にプレイしてみよう!



「LJL 2017 SPRING SPLIT FINAL」を戦った《Rampage》メンバー。左からDara選手、YutoriMoyasi選手、Ramune選手、Tussle選手、Evi選手の5名。

LJL2017 SPRING SPLIT FINAL

また、会場には《Unsold Stuff Gaming》《Rascal Jester》《7th heaven》《SCARZ》を含む、「LJL2017 SPRING SPLIT」に出場した全チームのフアンブースがあり、ファングッズの販売や選手たちのサイン会など、ファンとチームの交流が行われていた。特に印象的であったのは《Rampage》のブース背面に設置されたファンボード。そこには「勝って世界に」「RPG WIN」などファンの願いが書かれ、チームが愛されていることを感じた。



《Rampage》のブース後方に設置されたホワイトボード。ホワイトボードは2枚用意されていたが、そのホワイトボードはファンからのメッセージで埋め尽くされていた。

その他にも公式サイト(<https://jp.lolesports.com/news/>)では、毎週行われる試合の結果はもちろん、選手たちの心情やチームの出来事などを発信する記事が公開されている。公式ライターによって選手たちのドラマが文字起こしされ、我々ファンはそのドラマを読むことができる。《Unsold Stuff Gaming》のオーストラリア人コーチが難病と闘いながらもチームにエールを送る物語が語られた「病床の友に勝利を贈る」は、試合だけを見ていたら絶対に知れない人間ドラマが語られているため、ぜひ読んでほしい。公式Twitter(https://twitter.com/Official_LJL)では、「LJL DRAFT QUIZ」という企画が行われていた。この企画は選手に一問一答形式で質疑を行うものであり、その様子を動画で観ることができた。選手たちは恥ずかしそうにライフストーリーを明かしてくれた。

「LJL2017 SPRING SPLIT FINAL」 から見る日本eスポーツの未来

試合終了後、《Detonation FocusMe》ブースには試合終

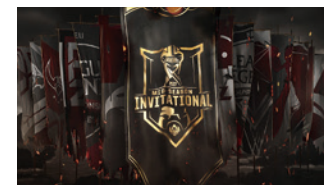
了後の選手たちがいた。選手たちは負けた後でもファンを第一に考える姿勢を忘れるはなかった。一方、優勝となった《Rampage》は、会場外のスペースにてファンミーティングを行った。選手と交流するためのファンは行列を作った。ファンたちは今日の試合の感想や応援している気持ちをぶつけ、選手は応援への感謝を述べていた。

ファンに真摯に向き合う選手とそれを熱烈に応援するファン——この両者が存在して、プロゲーマーが存在するeスポーツシーンへと昇華できると筆者は考えている。サッカーや野球など日本でポピュラーなスポーツシーンにとっては当たり前なのかもしれない。ファンのエネルギーは強大だ。このようなファンを大事にするイベントはさらにファンが増えることだろう。会場やイベント規模が変わっても、変わらない姿勢に期待したい。

「LJL2017 SPRING SPLIT FINAL」は、このようなイベントが日本でも行えるということを証明してくれた。プロゲーマーが存在する日本eスポーツシーンの未来はこれからだ。

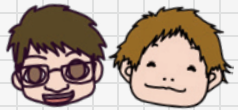
《Rampage》は日本代表として世界へ挑む

「LJL 2017 SPRING SPLIT FINAL」を制した《Rampage》はLJLに出場した全チームの代表となりブラジルにて行われる「2017 Mid-Season Invitational (以下、MSIと称す)」へ挑戦することとなる。日本はプレイインステージ（ラウンド1）からの挑戦となり、日本時間4月29日(土)午前3時(現地時間4月28日(金)午後3時)から、日本／ブラジル／独立国家共同体／北ラテンアメリカ／南ラテンアメリカ／オセアニア／東南アジア／トルコの8地域のプロリーグで優勝したチームと対戦することになる。日本代表である《Rampage》を応援しよう。



各地域のプロリーグのロゴが刻まれた旗が並ぶMSIの公式イメージ。各地域のプロリーグ王者がこの旗を掲げて激しい国際戦に挑む。

教えて！アケセル先生



ゲーミングキーボードと普通のキーボードの違いってなんだろう？

長く使っていると愛着の湧いてくるゲーミングデバイス。
eスポーツとしてゲームをプレイしている方なら相棒と言えると思います。
実はそのゲーミングデバイス、ゲーム用途として様々な工夫がされています。
そのほんの一部を今回は紹介したいと思います。

おや？何やらみずいろくんが悩んでいますね。



みずいろ

うーん、ゲーミングキーボードって普通のキーボードとどう違うんだろう？



アケセル

教 えて し ん ぜ よ う



みずいろ

うわ、なんか来た。



アケセル

まずゲーミングキーボードと普通のキーボードの違いといえば、「**光る**」「**打感**」「**同時押し可能**」ということがあげられるね。



みずいろ

「**光る**」はわかるけど「**打感**」と「**同時押し可能**」ってのがよくわからないな。



アケセル

「**打感**」は使われているスイッチによって違うんだよ。スイッチの種類で有名なのは「**メカニカルスイッチ**」と「**メカニカルスイッチ**」だね。なんとなく聞いたことあるでしょ？



みずいろ

あ、聞いたことある。



アケセル

有名なのはこれらのスイッチなんだけど、他にも「**静電容量無接点方式**」などいろいろなスイッチがあるんだ。お店で試してみてね。



みずいろ

なるほどね。「**同時押し可能**」っていうのは？よく聞くけど、どう違うの？



アケセル

これは、詳しく話すとキーボードの動作の話になっちゃうんだけど…。簡単に言うと、普通のキーボードは複数キー同時押ししたときに意図しないキー入力が行われてしまったり、入力自体がされないしくみになっているんだ。



みずいろ

あ、そういえば昔使ってたキーボードでそんなことが起きた気がする。



アケセル

同時押し可能なキーボードは、普通のキーボードには使用しないパーツを追加することによって意図したとおりの入力が行えるようにしているんだ。これがいわゆる「**Nキーロールオーバー**」っていうものだね。



みずいろ

へー、そういうことだったんだ。ゲーム用途では必要な機能だね。ゲーミングキーボードを買う理由が分かった気がする。



ビットフェロース BFKB109UP1

スイッチにメカニカル方式を採用、NキーロールオーバーやWinキー無効に対応した安価でも必要十分な機能を持つゲーミングキーボード ¥3,900(税別)



©2017 BLIZZARD ENTERTAINMENT, INC.

Overwatch World Cup has come again!

今年もやってきた《オーバーウォッチ ワールドカップ》

昨年、日本は予選で敗れ、圧倒的なチーム力を見せ付けた韓国の優勝にて幕を閉じた『オーバーウォッチ ワールドカップ 2016』だが、2017年も開催されることが発表された。「今年も日本が出場できるのか、出場できても勝利できるのか」について、変更されたルールなどから紐解いていく。

文 = みずいろ

出場できるのはスキル・レートの上位32カ国のみ

現在、ワールドカップに参加する32カ国を決定するため、スキル・レート計測が行われている。各国における上位100人のスキル・レート平均で32位以内に入らなくてはならない。現在、日本は14位（※2017年4月23日現在）なのでワールドカップに出場する国に選ばれる可能性は十分にあるものと考えられる。

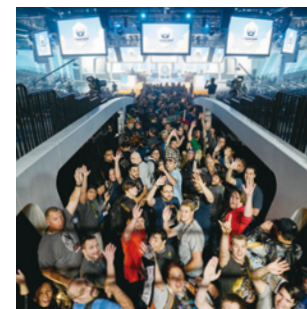
特設サイト(<https://worldcup.playoverwatch.com/ja-jp/>)では現時点での順位を公開している。

はたして日本代表は勝利することができるのだろうか？

昨年、日本は予選敗退となってしまった。何が足りなかったのか、筆者は人気投票(※)のため発生するロール (ポジション) のミスマッチと練習不足だと考えている。これが解消されれば、国内上位100人のスキル・レート平均からも、日本は世界と戦える実力を持っているものと考えられる。

※去年はライバル・プレイのスキル・レート上位選手の中からオーバーウォッチファンが投票形式で、キャプテンを含むプレイヤー 4人が選出、キャプテンが2名を追加で選ぶといった方式で代表選手が選ばれた。

今年「オーバーウォッチファンによって日本代表メンバーを選定する《代表者》を選び、その《代表者》が日本代表メンバーを選出する」という方式に変更された。この《代表者》により代表チーム内のロール (ポジション) に偏りなくメンバーが選出されれば、十分に実力を発揮できるチームとなり、世界と戦えるであろう。



次に練習時間だが、この代表者が選ばれることにより、選手以外のメンバーによるチームマネジメントが行われ、所属チームとの交渉や練習時間の確保など、十分に行えるものと期待している。

今後のスケジュール

スキル・レートの計測が締め切られ、まもなく《代表者》を選出する投票が行われる。

この夏にはグループステージが開始、そして11月のBlizzCon 2017にて最終決戦となる。なお、最終決戦を含め、世界中で行われる5つの大会のライブイベントが予定されているとのこと。

日本代表が大会で世界に挑む姿を見てみたい。そして観客を沸かして欲しい。頑張れ、日本。

ヴァッさんのマルちゃん ハースストーン食事会

by Hoge!



お店情報

ホルモン青木 2号店
東京都江東区亀戸5-13-1 (亀戸駅徒歩2分)
TEL 03-3682-3090
17:00 ~ 23:00 (日祝22:00)
土日祝は12:00より営業

HEARTHSTONE
HEROES OF WARCRAFT

ハースストーンとは?
about Hearthstone
スマホやPCで遊ぶことが出来るBlizzard Entertainment社のオンライン構築型カードゲーム。全世界で5000万人が遊んでいる。

これで戦え!!

Nキーロールオーバー対応
ゲーミングキーボード



BFKB92UP2

TENKEYLESS

テンキーレス

マウススペース最大級

黒く、重い

速く、薄い



■BFKB88PC WH/BK



■BFKB109UP1



■BFKB113PBK